

社会科学習指導案

日	時：平成26年1月31日（金）第5校時（13時15分～14時05分）
学	年：本校 中学部 3年
授業場所	：本校 中学部3組教室

1. 単元（題材）名

「国際社会と人類の課題」

2. 単元（題材）設定の理由

（1）児童生徒について

本校中学部の生徒たちは心優しく素直である。学習にも真面目に取り組み、行事などの諸活動においても楽しんで参加する。集団での活動にも意欲的で、協力的に参加できる力を持っている。自信が持てれば、自分の目標をしっかりと定め、目標に向かって真面目に積極的に取り組む生徒たちである。

しかし、前籍校においてその力を発揮できず、多くの生徒が不登校を経験している。生徒たちの学習の習得状況は、個々により異なり、学習空白、未学習による遅れが目立つ生徒から、高い学力を身に付けている生徒まで幅が広い。学力への自信のなさが日常生活の不安やストレスにつながっている状況も認められる。

社会科においては、積極的に発言し、楽しんで授業を受けているようすである。普段は勉強するのが苦手な生徒も、具体例やエピソードを多く提示することによって、社会科の学びを自分の身近に感じている部分もある。しかし、多くの時間を病院に入院して過ごしているため、自ら学びを勝ち取る機会が乏しい傾向にある。そこで、ICT の活用によって、このような生徒たちがこれからの社会を生きていくための自発的な学びや社会に対する興味・関心を養い、自尊感情・自己肯定感を高め、自己と他者、個人と世界を結び、未来を切り開く公民的資質を養うことをねらいとする。

（2）教材について

本時に使用する教材は、地図帳と世界の人口問題について説明してあるVTRである。このVTRは英語で説明が行われるが、世界各地域、国家の未来の人口が色水で表現されており、本校の子どもたちのよい視覚支援となる教材であると思われる。VTRを使った視覚支援によって、人口がアジアに集中していること、数十年後には世界の人口が飽和状態になることが予想されることに気づかせたい。さらに、人口増加の問題点を学ぶことによって、人口増加が引き起こす環境問題、資源・エネルギー問題や、資源輸入国である日本の未来を考える機会を与えたい。地図帳は第一年時から使っているものであり、統計や資料を読み解き、情報をまとめることで、自ら必要な情報を取捨選択し、表現する力を育む。

(3) 指導について

本校の生徒たちは、意欲はあるものの、その意欲をどのように表現したらいいのか不安に思っていることが多い。さらに、普段は病院に入院しており、不登校経験のある生徒も少なくないため、積極的に学びを探究する機会に恵まれていない。しかし、普段の授業からICT機器を使い、視覚情報として物事を体験・経験することによって、生徒の思考・表現の幅が広がってきたことがわかった。本時の指導では、視覚支援を豊富に取り入れることによって、生徒の気づき、発見を大切に、資料から未来を予想することで、生徒たちの学習活動の可能性を広げ、自信にさせたい。

3. 単元（題材）の目標

- ・ 国家間相互の主権の尊重と協力，各国民の相互理解と協力，国連をはじめとする国際機構の役割が大切であることを理解することができる。
- ・ 国際社会における我が国の役割について考察することができる。
- ・ 日本国憲法の平和主義と我が国の安全と防衛，核兵器などの脅威など世界平和に関わる問題について考察するとともに，世界平和を確立するための熱意と協力の態度をもつことができる。

4. 単元の指導計画

指導計画（全13時間）

導入 国際ナビ

1 国家と国際社会

- 第1時 国際社会と国家主権
- 第2時 国際連合の目的とはたらき
- 第3時 一体化する国際経済
- 第4時 南北問題と多様化する世界
- 第5時 現代世界の戦争と平和
- 第6時 現代世界の政治と宗教
- 第7時 日本の平和主義と国際貢献
- 第8時 平和な世界を求めて

2 地球環境への人類の取り組み

- 第9時 資源・エネルギー問題と食糧問題（本時）
- 第10時 地球規模の環境問題
- 第11時 地球温暖化の問題
- 第12時 持続可能な社会と人類の共生
- 第13時 チャレンジ公民 地球温暖化

5. 本時の目標

- ・ 世界の人口増加の現状を理解し，その問題点に気づくことができる。
- ・ 世界と日本の資源・エネルギーの問題を考えることができる。

6. 本時の展開

	学習内容	学習活動	児童生徒支援内容・留意点
導入		<ul style="list-style-type: none"> あいさつ, 目標の確認 	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 限りあるエネルギー資源や食糧を有効に利用していくためには どのような取組が必要だろうか。 </div>		
展開	1. 人口問題	◇教科書や地図帳の図やVTRを見る。 <ul style="list-style-type: none"> 1900年代から急激に人口爆発がおきていることに気づく。 人口集中がアジアを中心とする新興国・発展途上国に集中していることに気づく。 このままのペースで人口が増えると未来の地球はどうなるのかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚支援を豊富に取り入れ、生徒の想像力, 思考力を支援する手立てとする。 適宜巡回し, 支援の必要のある生徒に声かけ, 指導をする。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> なぜ発展途上国で人口増加が起きているのだろう。 </div>
	2. 食糧問題	◇統計, 資料から日本や世界の食糧事情を読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> 「ハゲワシと少女」を見て, 日本の食糧事情と世界の食糧事情を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口密度と経済の関係に気づかせる。 日本の今の食生活が輸入に依存していることに気づく。
	3. 資源とエネルギー	◇社会を持続させるために必要な手段を考える。	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板やワークシート中に視覚資料を示し, 視覚優位な生徒の思考の手助けをする。
まとめ		◇ワークシートの記入欄にまとめを記入する。	<ul style="list-style-type: none"> これからの日本と世界のあり方をさまざまな角度から予想させる。

7. 本時の評価（評価の観点・観点別の評価を含む）

観点	学習活動における具体的な評価規準(B)	十分満足できる(A)	(C)の生徒への手立て
思考判断表現	<ul style="list-style-type: none"> 世界と日本のエネルギー問題について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる視点から世界と日本のエネルギー問題について考え、適切表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口増加が進むとさまざまな社会、環境問題が引き起こされることを知る。
知識理解	<ul style="list-style-type: none"> 世界の人口増加と食糧、資源、エネルギー問題の現状を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界の人口増加と食糧、資源、エネルギー問題の現状を理解し、未来を予想する。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界の人口増加と食糧、資源、エネルギー問題の現状を知る。